

平成29年度 働く女性応援ネットワーク会議 委員の発言に対する対応状況

年度	開催日	委員名	意見（提案）	対応状況
29	H29. 7. 5	元木委員	（人手不足について） 人手不足は今後5年間でますます進むと思っている。もっとセミナーとかで働きかけて欲しい。	平成30年度において、事業所内保育の設置促進やテレワークの普及啓発など様々な施策を実施していきます。また、働き方改革に関するセミナーの実施も予定しており、県内企業に対して労働力不足の解消に向けた働きかけを行って参りたい。
	H30. 3. 14	玉置委員	（意識改革について） いかに色々な働き方を認めるかが大事。男性は管理職の意識改革が大事で、女性は働く人の意識改革が重要。	働き方改革に関するセミナーの開催を予定している。頂いた意見を参考にしながらセミナーの内容を検討して参ります。
		元木委員	（企業主導型保育サービスについて） 一企業では大変なので、5、6社で一つ施設を作ってやっていくのを県が間に入ってやっていただけないか。	平成30年度の新規事業として、委員ご提案の施策を実施していく予定です。
		藍原副会長	（定住外国人のテレワークについて） 翻訳などSNSで外国の情報発信とか観光事業と結びつける仕事を定住外国人の方にテレワークの仕事として発注できる仕組みができないか。	平成30年度事業の中で検討して参ります。